

行政報告の主な内容（5課11項目）

| | |
|------------|------------------------|
| (1)総務課 | 十勝岳噴火総合防災訓練について |
| | 自衛隊・基地対策関係について |
| (2)企画商工観光課 | 冬の観光イベントの開催状況について |
| (3)町民生活課 | クリーンセンターの排出ガス測定の結果について |
| | 一般廃棄物処理の共同利用に関する運営について |
| | 協働のまちづくりの推進について |
| (4)保健福祉課 | 冬期の健康づくりについて |
| | 新型コロナワクチンの接種状況について |
| (5)教育振興課 | 令和6年上富良野町二十歳の集いについて |
| | 児童生徒のスポーツ活動等について |
| (6)総務課 | 建設工事の発注状況について |

行政報告

(令和6年3月定例町議会)

議員各位におかれましては、公私共に何かとご多用のところ、第1回定例町議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

それでは、昨年12月定例町議会以降における町政執行の概要について報告させていただきます。

(総務課【防災担当関係】行政報告)

はじめに、十勝岳噴火総合防災訓練についてであります。2月14日から15日の2日間、十勝岳火山防災協議会の主催により実施いたしました。訓練実施にあたっては、旭川地方気象台、北海道、陸上自衛隊、北海道警察、旭川開発建設部、富良野広域連合消防本部、上富良野消防署、消防団など多数の関係機関に参加ご協力をいただくとともに、美瑛町に北海道現地合同本部が設置され、「Web会議」にて本部会議を実施したところであります。

今回の避難訓練では、町内全域で4箇所の避難所を開設し、8住民会自主防災組織による避難所準備確認及び避難訓練を行い、152世帯173人の参加をいただいたところであります。

関係機関による訓練では、災害時避難行動要支援者輸送訓練及び、未避難者捜索・確認訓練、また、未避難者救助救出訓練を実施いただいたところであり、各防災関係機関のご協力に対しまして、改めて感謝申し上げます。

(総務課【基地調整関係】行政報告)

次に、自衛隊・基地対策関係についてであります。2月7日から8日に富良野地方自衛隊協力会により、「陸上自衛隊上富良野駐屯地体制の堅持に関する要望」を、2月8日から9日に上富良野町

基地対策協議会により、「防衛施設周辺整備対策等に関する要望」を、また富良野地方自衛隊協力会上富良野支部により、2月27日から28日に、「上富良野駐屯地の体制強化更なる拡充及び演習場拡張を求める要望」を、防衛省及び関係国会議員に行ってきたところでもあります。

記念行事関係では、1月20日に第4特科群廃止に伴う謝恩会及び、歴代第4特科群長を囲む会を行ったところでもあります。

また、各部隊行事、協力団体行事につきましても参加させていただいたところでもあります。

(企画商工観光課行政報告 [商工観光班関係])

次に、冬の観光イベントの開催状況についてであります。昨年の大晦日から元旦にかけて第37回となる「北の大文字」が日の出公園において開催され、夜空に花火が打ち上がる中、ご来場いただいた多くの町民及び観光客の皆様とともに、新年をお祝いしたところでもあります。

また、2月4日に日の出公園において「第60回かみふらの雪まつり」を開催し、自衛隊の皆様にご協力いただいた大型滑り台をはじめ、雪と親しむ様々なイベントや町内飲食業の皆様による冬の味覚を存分にお楽しみいただきました。来場者については、町内外のお子様連れを中心に昨年度を大幅に上回る約4千名となったところであり、雪像制作やイベントの運営はもとより、ご支援、ご協賛いただいた各機関・団体・事業者の皆様にご感謝を申し上げます。

(町民生活課行政報告 [生活環境班関係])

次に、クリーンセンターの排出ガス測定の結果についてであります。ダイオキシン類において昨年11月に測定を行った結果、A系は0.0067ナノグラム、B系は0.0052ナノグラムであり、今回の結

果におきましても、町独自で定めております基準値の5ナノグラムを大きく下回る測定結果となっているところでもあります。

なお、施設も稼働から24年を迎えることから設備の経年劣化も見受けられますので、今後についても適正な管理に努め、安全で安定的な運営を行ってまいります。

次に、一般廃棄物処理の共同利用に関する運営についてですが、令和5年9月11日に中富良野町と取り交わした基本合意に沿って協議し、費用の負担、搬入方法など具体的な調整を行い、令和5年12月22日に「一般廃棄物の処理に関する覚書」を締結したところでもあります。これに基づき、令和6年4月から中富良野町で収集された可燃ごみを上富良野町が処理を行い、上富良野町で収集された不燃ごみは中富良野町で処理されることとなります。

なお、不燃ごみの排出方法や直接搬入については、これまでの体制に変更はございません。

(町民生活課行政報告 [自治推進班関係])

次に、協働のまちづくりの推進についてですが、2月16日に「まちづくりフォーラム」を保健福祉総合センターで開催し、48名の町民の皆様にご来場いただいたところでもあります。フォーラムでは、地域おこし協力隊員の活動報告や本町への移住者で地域おこし協力隊員としての活動経験もある井上 馨 氏をコーディネーターにトークライブを行い、「かみふのいいとこ」について再認識したところであり、今後のまちづくりに役立ててまいります。

(保健福祉課行政報告 [健康推進班関係])

次に、冬期の健康づくりについてですが、健康づくり推進

のまち宣言強化月間事業として、冬期の運動不足解消を目的に社会教育総合センターと保健福祉総合センターにおいて、健康づくり共通利用券を発行したところであります。

利用券については、262人の申込をいただき、1月6日から2月5日までの1カ月間において、延べ713の方が利用されたところであります。

次に、新型コロナワクチンの接種状況についてであります。12歳から74歳までの方を対象に、1月25日から2月10日まで実施し、1千849の方が接種を終えたところであります。

ワクチン接種を希望され、体調不良等で2月10までの日程で接種ができなかった方に対しましては、3月に接種ができるよう準備を進めているところであります。

特例臨時接種で行われている新型コロナウイルスワクチン接種は、令和6年3月末で終了となります。これまでワクチン接種にご協力いただいた医療機関に対しまして心より感謝を申し上げます。

4月以降につきましては、65歳以上の高齢者を対象に定期接種となりますので、引き続き医療機関にご協力をいただきながら接種できる体制を整えてまいります。

(教育振興課行政報告 [社会教育班関係])

次に、二十歳の集いについてであります。昨年から人生の節目である二十歳をお祝いする意味を込めて「二十歳の集い」に名称を変更し、1月7日、保健福祉総合センターかみんにおいて、84名の出席のもと開催いたしました。

式では、参加者代表から誓いのことばが述べられた他、記念公演として、文化庁の重要無形文化財「能楽」総合認定保持者である狂

言方 榎本 元 氏他による大蔵流狂言が披露され、出席者の皆様と共に二十歳の門出を祝福したところであります。

次に、児童生徒のスポーツ活動等における活躍状況についてであります。小学生においては、全日本ジュニアスキー選手権大会クロスカントリー競技小学生女子の部に菅野 美鈴 さんが出場されます。

高校生においては、第 55 回記念全国学生書道展個人の部（A企画 高校 1 年）に富良野高校 1 年生の佐々木 侖乃 さんが出展され、最高賞を受賞されました。

また、第 27 回全国高等学校少林寺拳法選抜大会の女子自由組演武の部に富良野高校 2 年生の関口 彩花 さん、同じく女子団体演武の部に富良野高校 1 年生の佐々木 侖乃 さん、濱野 結夏 さん、柳川 結奈 さんが出場されます。

また、第 51 回全国高等学校選抜卓球大会男子学校対抗の部に札幌光星高校 1 年生の濱村 奏生 さんが出場されます。

また、第 47 回全日本アンサンブルコンテスト高等学校の部に旭川明成高校 2 年生の小酒井 梓 さんが出場される他、全道大会等に多くの児童生徒が出場されているところであり、今後におきましても本町の子どもたちが各方面で活躍していただくことを期待するものであります。

（総務課行政報告 [財政管理班関係]

最後に、建設工事の発注状況についてであります。12 月定例町議会で報告以降に入札執行した建設工事は、2 月 22 日現在、件数で 4 件、事業費総額で 1 億 3 千 255 万円、本年度累計では 52 件、事業費総額 19 億 890 万 7 千円となっております。

詳細につきましては、お手元に「令和5年度建設工事発注状況」を配布しておりますので、後程ご高覧いただきたく存じます。